

# 鹿角市部活動地域移行推進委員会

令和7年度 第2回会議資料

令和8年3月23日（月）

鹿角市教育委員会

# 目 次

- (1) これまでの取り組みについて..... P 1~20
- (2) 国による部活動改革の方向性について..... P 21~26
- (3) 令和8年度の取り組みについて..... P 27~31
- (4) 情報共有 ..... P 32
- (5) 今後のスケジュール ..... P 33

# (1) これまでの取り組みについて

## ①主な流れ

### 令和4年度

2月～ 3月 児童生徒・保護者・教職員アンケートの実施

### 令和5年度

5月～ 3月 鹿角市部活動地域移行検討委員会

7月～ 8月 スポーツ団体アンケートの実施

### 令和6年度

4月～10月 モデル団体活動実証事業の実施 卓球、ソフトテニス、吹奏楽

5月31日 第1回鹿角市部活動地域移行検討委員会開催 令和6年度の取り組みについて、コーディネーター業務報告

6月28日 第1回スポーツ分科会開催 検討状況報告、地域移行に向けた問題点・課題点の整理、今後のスケジュール共有

11月21日 第2回スポーツ分科会開催 アンケート結果報告、分科会意見とりまとめ

12月16日 第2回鹿角市部活動地域移行検討委員会開催 事業報告、推進計画骨子案協議、令和7年度の取り組み

3月11日 第3回鹿角市部活動地域移行検討委員会開催 鹿角市中学校部活動地域移行推進計画案協議

### 令和7年度

5月～ 2月 モデル団体活動実証事業の実施 卓球、ソフトテニス、野球、吹奏楽、クロカン

5月27日 第1回鹿角市部活動地域移行推進委員会開催 令和7年度の取り組みについて、情報共有

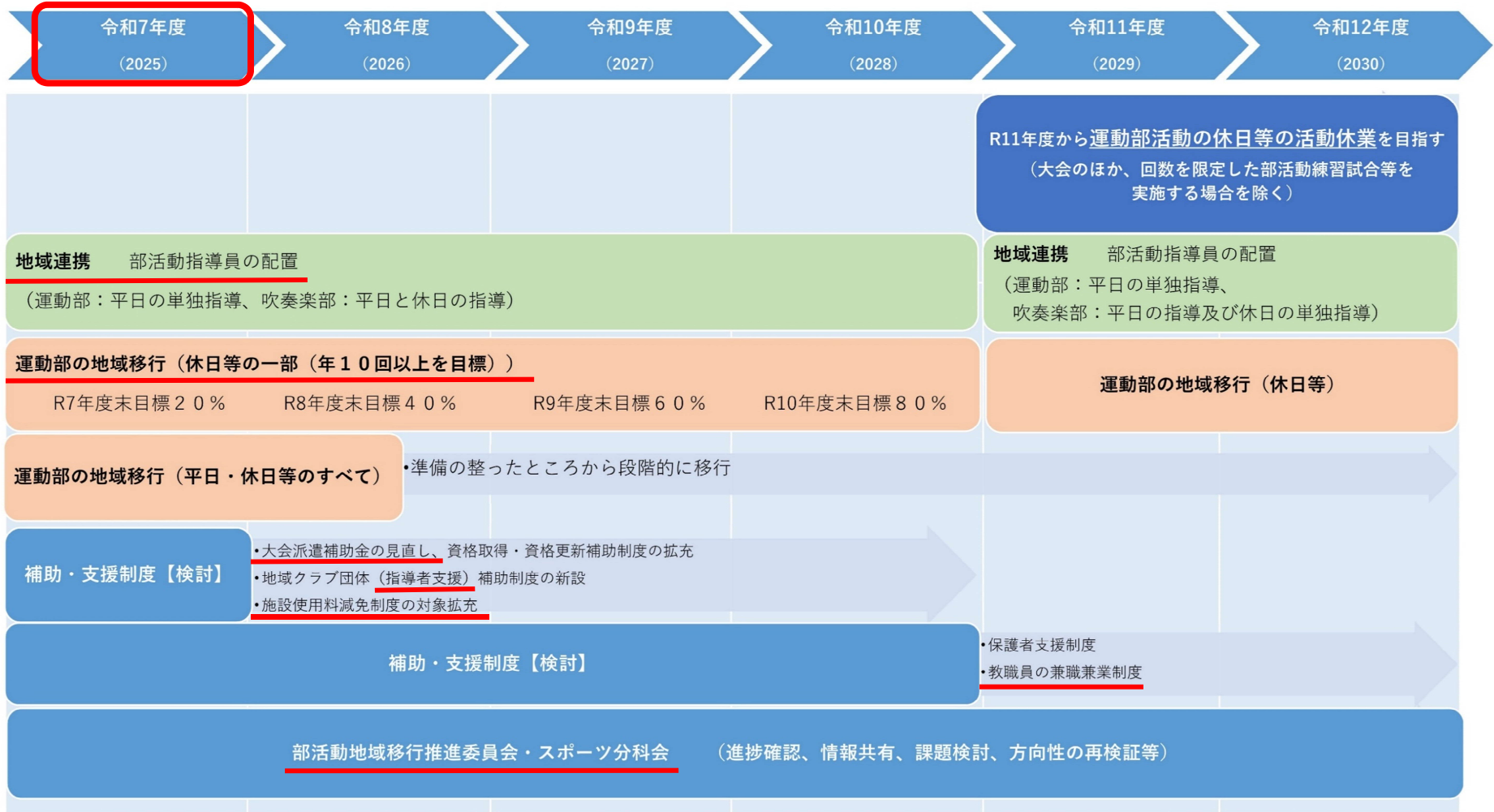
7月30日 第1回スポーツ分科会開催 令和7年度の取り組みについて、指導者バンク制度検討

本日 第2回鹿角市部活動地域移行推進委員会開催 令和8年度の取り組みについて、情報共有

# (1) これまでの取り組みについて

## ② 移行スケジュール

令和7年3月策定 鹿角市中学校部活動地域移行推進計画より



# (1) これまでの取り組みについて

## ③令和7年度の取り組み

○部活動地域移行推進計画の推進 (休日等の地域クラブ活動：R7末目標20%)

休日等に地域クラブ活動を実施した数(※1) / 運動部活動数(※2) = 達成率  
**13部活** / **29部活** = **44.8%**  
 (剣道1+ソフトテニス5+卓球3+スキー4) (陸上4+剣道1+ソフトテニス5+卓球3+バスケ5+バレー3+野球4+スキー4)

※1：年10回以上、地域クラブ活動の実施により休日等の部活動を休みとした部活動数(モデル事業を含む)

※2：各中学校に設置している運動部活動数(ソフトテニス・バスケットボールは男女別、スキーはセクション別)

### ○部活動指導員の配置

- 4名継続配置、2名新規配置  
 ・花輪中学校：陸上部、吹奏楽部  
 ・十和田中学校：バスケットボール部  
 ・尾去沢中学校：吹奏楽部  
 ・八幡平中学校：バレーボール部、吹奏楽部

| 学校   | 部活動 | 令和4年度     | 令和5年度    | 令和6年度    | 令和7年度    |
|------|-----|-----------|----------|----------|----------|
| 花輪中  | 陸上  | 102日210時間 | 96日202時間 | 93日210時間 | 86日210時間 |
| 花輪中  | 吹奏楽 | 44日138時間  | 42日134時間 | 43日147時間 | 45日146時間 |
| 十和田中 | バスケ | 115日210時間 | 85日148時間 | 59日135時間 | 48日122時間 |
| 尾去沢中 | 吹奏楽 | -         | -        | -        | 86日210時間 |
| 八幡平中 | バレー | -         | 86日191時間 | 81日190時間 | 87日210時間 |
| 八幡平中 | 吹奏楽 | -         | -        | -        | 86日210時間 |

### ○地域移行コーディネーターの配置

学校(部活動)と関係団体、スポーツ協会、市教委との間で地域移行を進めるための協議や調整などを行う人員の配置(1名)

<地域移行だより発行>

- 第3号(R7.4) 令和7年度モデル事業の紹介、集合型(卓球・ソフトテニス)参加者募集  
 第4号(R7.7) 「集合型」(卓球・ソフトテニス)実践紹介、地域移行に関するその他の取組紹介  
 第5号(R7.9) 冬季モデル事業「集合型」(クロスカントリースキー)参加者募集  
 第6号(R7.12) 「学校訪問型」(野球・吹奏楽)実践紹介、クロスカントリースキー再募集

### ○モデル団体活動実証事業

競技団体等からの協力を得て、実際に活動することによって生じる課題を整理し、地域にあった休日の部活動の地域移行の取組を検証する。

#### 【A：集合型(地域クラブ活動)】

- ①卓球 …………… 10回計画-10回実施(部員申込率49%)  
 ②ソフトテニス …………… 10回計画-9回実施(部員申込率42%)  
 ③クロスカントリースキー …… 10回計画-9回実施(部員申込率100%)

#### 【B：学校訪問型(地域連携による部活動)】

- ①野球 …… 3回実施(各校各1回、うち、尾中と八中は合同)  
 ②吹奏楽 …… 4回実施(各校各1回)

# (1) これまでの取り組みについて

## ④補助・支援制度の検討結果



# (1) これまでの取り組みについて

## ⑤モデル団体活動実証事業：A-1 【集合型（地域クラブ活動）】 「卓球」

- <指導者> 「NPO鹿角くらすた」との共催事業
- <実施回数> 5～2月に計10回実施。原則として毎月第3土曜日。
- <会場> 鹿角市記念スポーツセンター
- <会費等> A) くらすた会員……年会費1,500円+保険料800円+各回参加料@100円  
B) くらすた非会員……年会費 0円+保険料800円+各回参加料@500円
- <募集方法> 4月発行「地域移行だより第3号」にて学校を經由して周知。オンライン受付。
- <募集対象> 各校卓球部員以外も申し込み可能。

|         | 令和6年度  | 令和7年度（9月末現在）   |
|---------|--|--|
| <申込人数>  | 花中：男子7人、女子4人<br>十中：男子5人、女子1人<br>尾中：女子1人<br><b>合計：18人</b> | 花中：男子6人、女子5人、卓球部以外1人<br>十中：男子8人、女子1人<br>尾中：女子1人<br><b>合計：22人</b> |
| <部員申込率> | 1年生 59%<br>2年生 36%<br>3年生 8%<br><b>全体：27%</b>            | 1年生 57%<br>2年生 50%<br>3年生 38%<br><b>全体：49%</b>                   |



# (1) これまでの取り組みについて

## ⑤モデル団体活動実証事業：A-2 【集合型（地域クラブ活動）】「ソフトテニス」

- <指導者> 「鹿角市ソフトテニス協会」との共催事業
- <実施回数> 5～1月に計10回の実施計画だったが、雨天中止が1度あり、全9回実施。
- <会場> 5～10月：総合運動公園テニスコート、12～1月：市記念スポーツセンター
- <会費等> 年会費3,500円（保険料含む）
- <募集方法> 4月発行「地域移行だより第3号」にて学校を經由して周知。オンライン受付。
- <募集対象> 各校ソフトテニス部員に限定

|         | 令和6年度   | 令和7年度   |
|---------|---|---|
| <申込人数>  | 花中：男子 8人、女子 9人<br>十中：男子 6人、女子 12人<br>八中：男子 10人<br><b>合計：45人</b> | 花中：男子 14人、女子 10人<br>十中：男子 2人、女子 6人<br>八中：男子 1人<br><b>合計：38人</b> |
| <部員申込率> | 1年生 44%<br>2年生 64%<br>3年生 21%<br><b>全体：45%</b>                  | 1年生 55%<br>2年生 68%<br>3年生 13%<br><b>全体：42%</b>                  |



# (1) これまでの取り組みについて

## ⑤モデル団体活動実証事業：A-3 【集合型（地域クラブ活動）】「クロスカントリースキー」

- <指導者> 「鹿角市スキー連盟クロスカントリー部会」との共催事業
- <実施回数> 11～2月に計10回の実施計画だったが、指導者の都合による中止が1度あり、全9回実施。
- <会場> 11月：アルパス（4回）、12～2月：花輪スキー場（5回）
- <会費等> なし（保険は各自加入）
- <募集方法> 9月発行「地域移行だより第5号」にて学校を經由して周知。オンライン受付。
- <募集対象> 各校スキー部員以外も参加可能

|         | 令和7年度（新規）   |
|---------|---|
| <申込人数>  | 花中：スキー部以外1人<br>十中：男子1人<br>八中：女子1人<br><b>合計：3人</b> |
| <部員申込率> | 2年生 100%<br>3年生 100%<br><b>全体：100%</b>            |



## (1) これまでの取り組みについて

### ⑤モデル団体活動実証事業：B-1 【学校訪問型（地域連携部活動）】 「野球」

- ・「鹿角市野球協会」から、各校の部活動へ指導者を派遣。
- ・各中学校で1回ずつ実施。尾去沢中と八幡平中は合同開催。
- ・当初予定より開催時期が大幅に遅れ、11月～2月開催となったため、会場を各校野球場から「かなやまアリーナ」に変更して実施。

| 令和7年度（新規） | 尾去沢中+八幡平中                       | 十和田中                         | 花輪中                         |
|-----------|---------------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| <開催日時>    | 令和7年11月 8日（土）<br>9：00～12：00     | 令和7年12月14日（日）<br>13：30～16：30 | 令和8年 2月 7日（土）<br>9：00～12：00 |
| <参加部員数>   | 尾中：1年2名<br>八中：1年5名、2年2名<br>合計9名 | 1年10名、2年9名<br>合計19名          | 1年9名、2年6名<br>合計15名          |



# (1) これまでの取り組みについて

## ⑤モデル団体活動実証事業：B-2 【学校訪問型（地域連携部活動）】 「吹奏楽」

- ・「上津野ウインドアンサンブル（KWE）」から、各校の部活動へ指導者を派遣。
- ・各中学校で1回ずつ実施。
- ・実施期日と指導対象楽器は、各校顧問の希望を確認してからKWEと調整。

|                         | 令和6年度   | 令和7年度   |
|-------------------------|---|---|
| <開催形態>                  | 【集合型】<br>鹿角地区吹奏楽連盟による合同部活動形式の「楽器講習会」  | 【学校訪問型】<br>上津野ウインドアンサンブルより指導者を派遣  |
| <実施概要><br>期日・会場<br>対象楽器 | <第1回> 4月27日（土） 十和田中<br>トランペット・クラリネット・打楽器<br><br><第2回> 6月8日（土） 十和田中<br>フルート・クラリネット・サクソフォン・<br>トランペット・ホルン・トロンボーン・<br>ユーフォニアム・チューバ・打楽器<br><br><第3回> 11月16日（土） 花輪中<br>(対象楽器は第2回と同じ) | ①十和田中 5月10日（土）<br>サクソ・ホルン・チューバ・打楽器<br><br>②八幡平中 5月17日（土）<br>サクソ・ホルン・チューバ<br><br>③花輪中 6月28日（土）<br>クラリネット・ホルン・チューバ・打楽器<br><br>④尾去沢中 9月20日（土）<br>トロンボーン・チューバ・打楽器 |



十和田中（チューバ）



八幡平中（サクソ）



花輪中（ホルン）



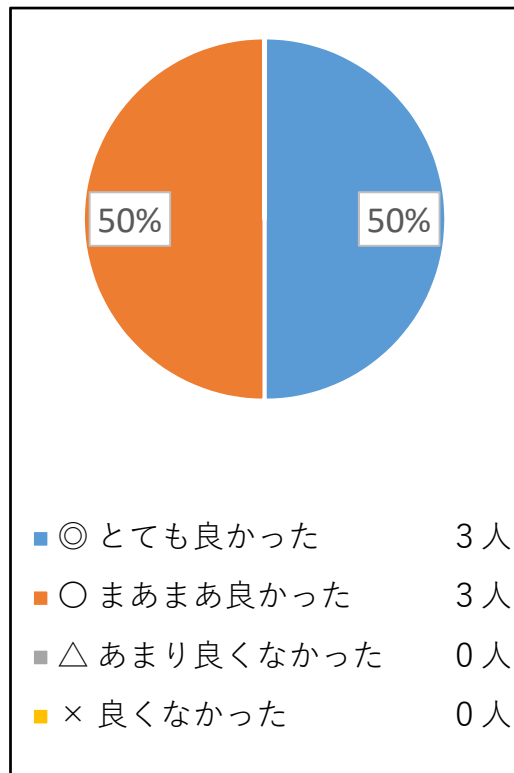
尾去沢中（トロンボーン）

# (1) これまでの取り組みについて

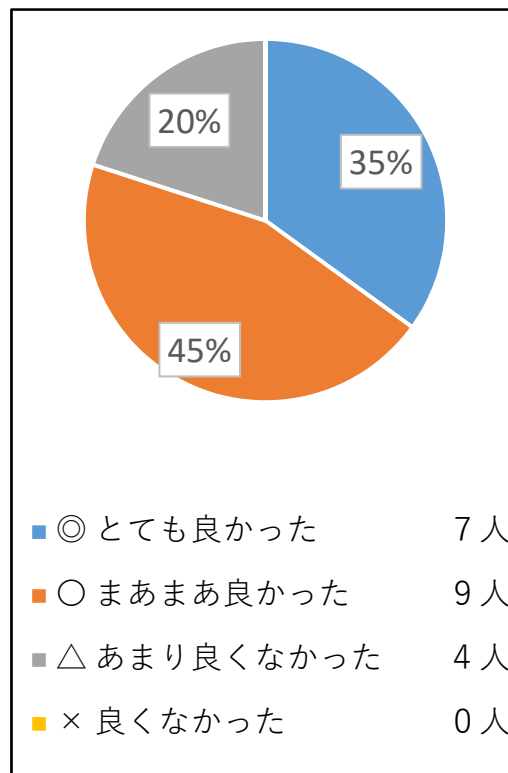
## ⑥モデル団体活動実証事業 <生徒> アンケート結果

### <Q> モデル事業に参加した生徒の感想

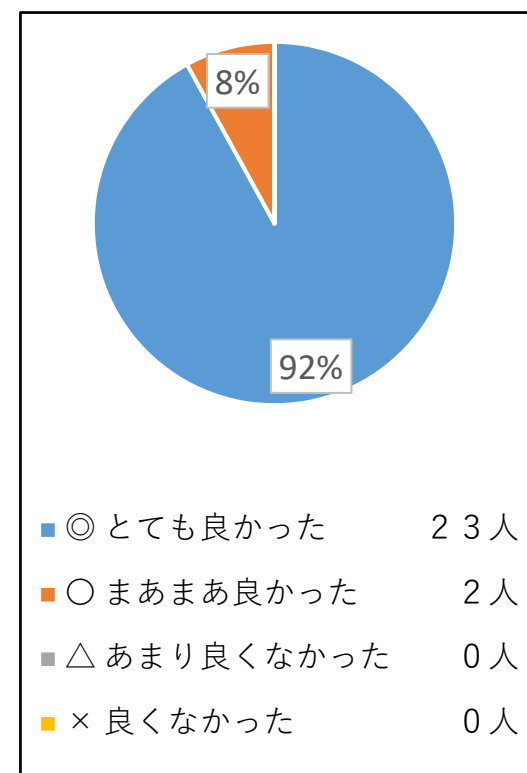
【卓球】 (回答者6名)



【ソフトテニス】 (回答者20名)



【吹奏楽】 (回答者25名)



# (1) これまでの取り組みについて

## ⑥モデル団体活動実証事業 <生徒> アンケート結果

### <Q> モデル事業に参加した生徒の感想（自由記述等）

#### 【クロスカントリースキー】（自由記述）

- ・普段は自分一人で活動しているので、他校の色々な人と交流しながら明るい雰囲気のできるの楽しい。様々なトレーニング方法を教えてもらえることができるので、とても参考になっている。自分の体の中で弱い部分が発見できたので良かった。
- ・指導者の専門性が高く、技能の定着を実感している。参加者が多くなると嬉しい。
- ・スキー部として県外の大会に出場することまでは希望していなかったのですが、入部しなくてもクロカンで体力づくりをさせてもらえるのがうれしい。スキーだけでなく、いろいろな種類の陸上トレーニングを教えてもらったので良かった。

#### 【野球】（聞き取り調査）

- ・地域の指導者に丁寧に教えてもらえてよかった。普段の部活動とは違う雰囲気、緊張もしたが楽しかった。
- ・監督からのアドバイスはもちろんあるが、それに指導者からもアドバイスしてもらい、1人1人が声をかけてもらえる回数が増え、自分のダメなところや直したらいいことを色々教えてもらった。
- ・普段は自分たちでやっている練習中のボールのトスも地域の方がやってくださったので、自分の練習時間が増えて充実していた。地域の方からもアドバイスしてもらえた。
- ・地域の人から教わって、改めていろいろな考え方があった。
- ・普段の練習では体幹トレーニングをやっていなかったのですが、今日教えてもらってうれしかった。家でもやってみたい。
- ・久しぶりにボールに触れることができ、貴重な時間だった。来年度もやってほしい。

#### 【吹奏楽】（自由記述）

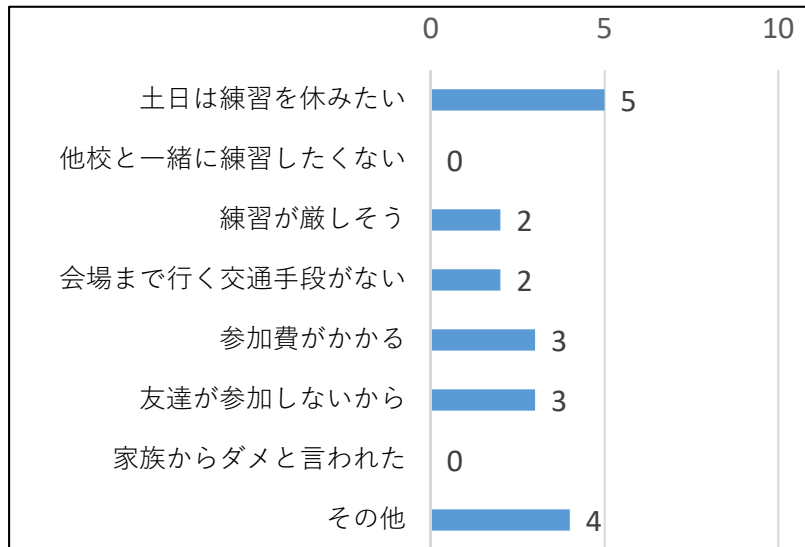
- ・分からないことやできないことに対して的確なアドバイスをしてくださった。
- ・自分の楽器について気になっていたことが解決できたし、アドバイスのお陰で今まで出しにくかった音が出るようになった。
- ・自分に足りていないこと、今後改善しなければいけないことがよく分かった。自分でも分かるくらい上達した。
- ・マンツーマンで指導していただけることはとても貴重な機会だと思います。今後は合奏の指導もお願いしたいです。
- ・先生や楽器講習会以外に自分の楽器について聞くことがなかったので緊張したけど、自分の楽器について更に知ることができた。
- ・新しく知ったことや今の自分に足りないことなどを知ることができた。教えてくださったことを意識して頑張りたい。

# (1) これまでの取り組みについて

## ⑥モデル団体活動実証事業 <生徒> アンケート結果

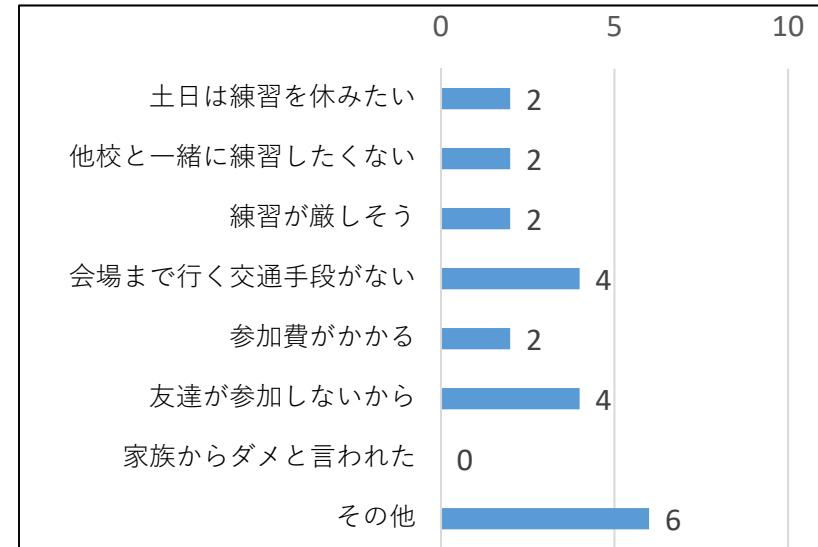
### <Q> モデル事業に**参加していない**生徒（1・2年生）：参加しなかった理由（複数回答可）

【卓球】（回答者15名）



<その他> ・申し込み方法がよく分からなかった。  
・予定が合わなかった。  
・通院の関係（2人）。

【ソフトテニス】（回答者18名）



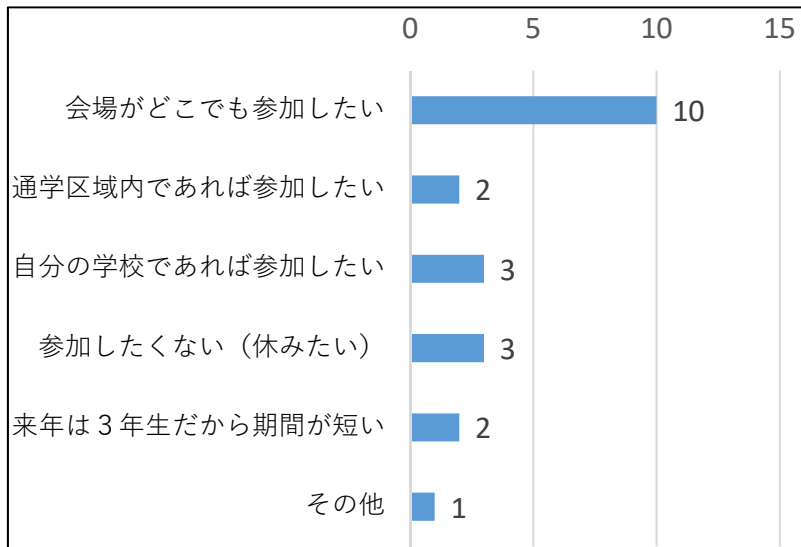
<その他> ・部活動だけで十分と感じた。  
・参加の仕方が分からなかった。  
・個人で練習がしたい。  
・練習内容が分からない。  
・テストが近いから勉強したい。  
・4月は部活動に入っていなかった。

# (1) これまでの取り組みについて

## ⑥モデル団体活動実証事業 <生徒> アンケート結果

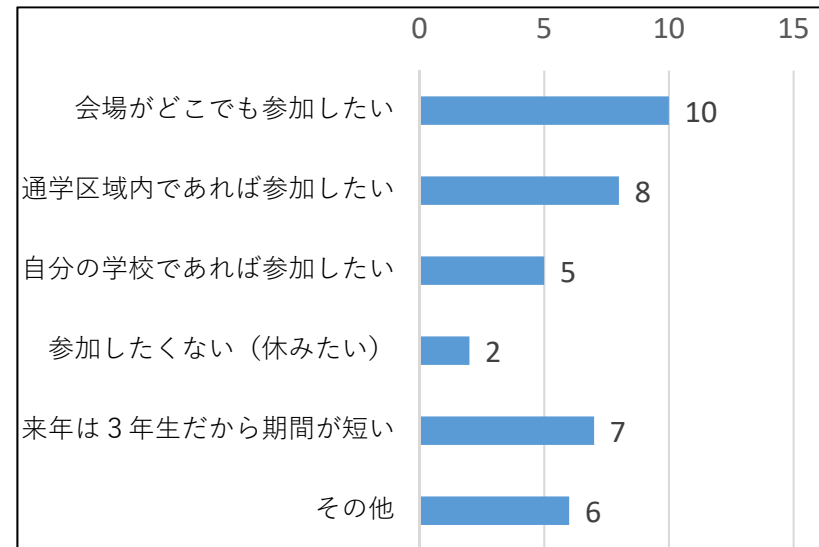
### <Q> 来年度のモデル事業に参加したいと思うか。 [1・2年部員全員]

【卓球】 (回答者21名)



<その他> ・送迎の難しさ。

【ソフトテニス】 (回答者38名)



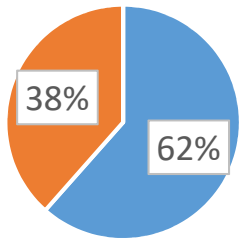
<その他> ・勉強を重視したい。  
・土日も学校で部活動をしたい。  
・行けない時がある。  
・その日に用事がなければ行くかも。  
・よく分からない (2人)。

# (1) これまでの取り組みについて

## ⑦モデル団体活動実証事業 <保護者> アンケート結果

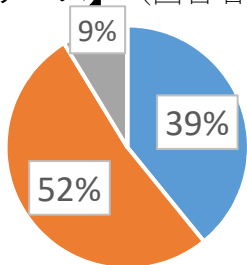
### <Q1> 子どもを参加させた感想。

【卓球】 (回答者13名)



- ◎ とても良かった 8人
- ○ まあまあ良かった 5人
- △ あまり良くなかった 0人
- × 良くなかった 0人

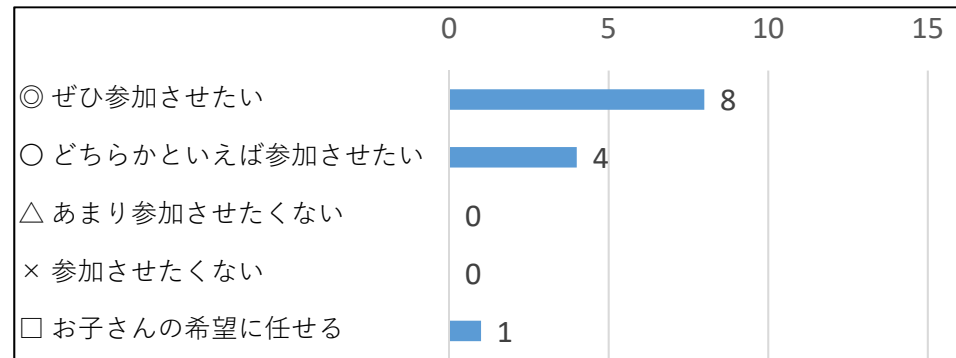
【ソフトテニス】 (回答者23名)



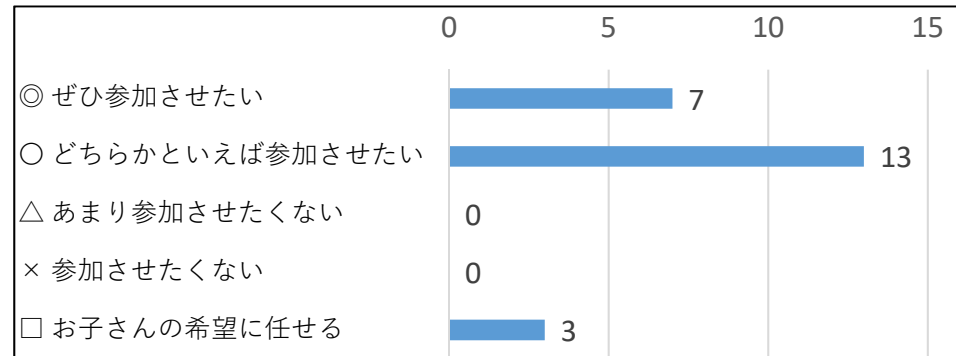
- ◎ とても良かった 9人
- ○ まあまあ良かった 12人
- △ あまり良くなかった 2人
- × 良くなかった 0人

### <Q2> 来年度のモデル事業に子どもを参加させたいか。

【卓球】 (回答者13名)



【ソフトテニス】 (回答者23名)



# (1) これまでの取り組みについて

## ⑧モデル団体活動実証事業 <部活動顧問> アンケート結果

### <Q> 今年度のモデル事業について

#### 【卓球】

- ・くらすたさんは、普段から生徒がお世話になっているため、とても信頼している。モデル事業で教えていただいた技術や卓球への向き合い方を、学校の練習でも活かそうとしている生徒が多く、とてもいい刺激となっている。また、校内だけでなく、外部の集団の中で活動すること自体が、生徒の成長にとってもいい刺激を与えてくれると思う。
- ・生徒のレベルに合わせて教えていただけたので、とてもありがたかった。特に、1年生の成長が大きいと思う。
- ・顧問としては、月に一度、確実に土日の連休ができることが本当にありがたかった。心や体力の余裕が生まれ、本来の業務へ健康に取り組む助けとなった。

#### 【ソフトテニス】

- ・テニスを指導できる先生が減ってきて学校として苦しかったが、専門性をもつ方々に指導していただけて大変助かっている。子どもたちもうれしく思っているし、モデル事業でどんな練習をしたか生徒から聞くことで顧問も勉強になった。
- ・大会終了後などに、協会の方々と顧問がモデル事業に関する話をして、意見交換することができている。
- ・顧問自身の土日の時間を捻出できて、大変ありがたい。

#### 【クロスカントリースキー】

- ・指導者の専門性が高く、技能レベルの高まりを感じている。
- ・学校で生徒一人で取り組んでいると、どうしてもモチベーションが下がっているように感じるがあるので、生徒にとってよい経験になっていると思う。また、切磋琢磨したり、他から吸収したりしながら取り組めることが良かったと思う。
- ・顧問の時間に余裕ができた。代わりに時間を使ってくださっているスキー連盟の方には申し訳ない気持ちでいっぱいだが。

#### 【野球】

- ・基本の大切さや、チームで共有していることについて、専門の指導者から指導してもらい、生徒は新鮮に感じていると思う。
- ・たくさんの方に指導に来ていただき、大変ありがたい。
- ・子どもたちは久しぶりにボールを使った練習ができたので、会場を（学校体育館ではなく）かなやまアリーナに設定してよかった。地域指導者に関わってもらうことで、子どもたちはいい刺激をもらっている。

#### 【吹奏楽】

- ・部員数の減少に伴って、同じ楽器を担当する先輩がいないため、先輩から教えてもらうことができないパートがある。そのようなパートに対して、指導者から基礎を見てもらったり、いろいろと指導してもらったりしたことは大変よかった。
- ・顧問が専門的に指導できない楽器を指導者に教えてもらい、生徒の演奏技術が劇的に向上した。
- ・当日急に指導者が来られなくなった楽器があって残念だった。指導者の人数（担当楽器数）がもっと多ければよかった。

# (1) これまでの取り組みについて

## ⑨モデル団体活動実証事業 関係団体との協議会

### < 競技別実施概要 >

|              | 部活動種別              | 日時                           | 会場                    | 関係団体名（出席人数）                    | 市教委からの参加者            |
|--------------|--------------------|------------------------------|-----------------------|--------------------------------|----------------------|
| ＜A＞<br>集合型   | ①卓球                | 令和8年 1月17日（土）<br>17:00～18:30 | 鹿角市記念<br>スポーツ<br>センター | NPO鹿角くらすた<br>（2名）              | 総務学事課 3<br>スポーツ振興課 1 |
|              | ②ソフトテニス            | 令和7年12月23日（火）<br>10:30～11:40 | 鹿角市役所                 | 鹿角市ソフトテニス協会<br>（1名）            | 総務学事課 3<br>スポーツ振興課 2 |
|              | ③クロスカントリー<br>リースキー | 令和7年12月20日（土）<br>9:00～10:00  | 花輪スキー場                | 鹿角市スキー連盟<br>クロスカントリー部会<br>（3名） | 総務学事課 3              |
|              | ④陸上                | 令和8年 3月13日（金）<br>10:00～11:00 | 鹿角市役所                 | 鹿角陸上競技協会<br>（2名）               | 総務学事課 2<br>スポーツ振興課 1 |
| ＜B＞<br>学校訪問型 | ①野球                | 令和8年 2月25日（水）<br>17:30～18:40 | 鹿角市交流<br>センター         | 鹿角市野球協会<br>（4名）                | 総務学事課 3<br>スポーツ振興課 1 |
|              | ②吹奏楽               | 令和7年12月15日（月）<br>16:30～17:00 | 鹿角市役所                 | 上津野<br>ウインドアンサンブル<br>（1名）      | 総務学事課 3              |

# (1) これまでの取り組みについて

## ⑨モデル団体活動実証事業 関係団体との協議会

### 【卓球】

- ・生徒や保護者アンケートにおいても「参加してよかった」という声をいただき、やってよかったと思える。
- ・指導者バンクの登録や、年10回程程度のモデル事業における指導など、毎年制度が変わったり煩わしいものになっている気がしている。

### 【ソフトテニス】

- ・最初は、指導者と生徒の間で、お互いに戸惑いがあったが、回数を重ねるにつれて徐々に解消していった。
- ・テニス部員の減少が進んでいて、部活動から地域クラブ活動へ完全移行する頃にはテニスをやる子がいなくなるかもしれないと危惧している。

### 【クロスカントリースキー】

- ・冬期間は夏場の部の活動が減るので、スキーがメインでなくても体力づくりを目的として参加してもらおうとよい。
- ・来年度は、若い指導者をもっと増やして、交代で指導に当たりたい。新しくできる「鹿角市人材バンク制度」に登録してもらい、その中から指導者の派遣をお願いする。

### 【陸上】 ※R8~新規

- ・強くなるために地域クラブに加入したりコーチに指導を依頼したりするのではなく、スポーツを通して自分の成長につなげるという考えを生徒にもたせたい。
- ・実際にやってみないと分からない部分も多いので、まずはやってみて、出てきた課題についてどうするかを考えていきたい。安全管理面だけはしっかりやっていきたい。

### 【野球】

- ・モデル事業に参加した生徒たちの感想は良かった。いつもの顧問とは違う人からの指導なので満足感があったと思う。
- ・協会としては、「土日も練習したい（休みたいとは思わない）」という生徒の気持ちをすくいあげてやりたい。

### 【吹奏楽】

- ・初めてのことで不安を抱えていた指導者もいたが、生徒にしっかり指導することができた。
- ・各校年1回ずつだと少ない。モデル事業とは別に、個人的に訪問して指導した人もいる。訪問回数を増やしてもよい。
- ・人口が少ない地区では、地域クラブで受け入れることが厳しい。

# (1) これまでの取り組みについて

## ⑩モデル団体活動実証事業総括

| 項目                 | 課題等   | 今後の方針・取組内容等  |
|--------------------|---|--|
| ①運営形態              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ協会の現在の体制では、運営主体となることは難しい（R 6）</li> <li>・競技団体が運営・実施体制をとることができるか、それぞれの競技で検討が必要（R 6・R 7）</li> </ul>                      | <p>→ コーディネーターによる相談支援体制を強化し、モデル団体とのミーティングの場を設け、検討を進める。</p>  |
| ②活動費<br>（保護者負担を含む） | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原則として受益者負担とするが、参加生徒数や指導者必要数によっては高額になることも推測されるため、市ができる支援について検討を進める必要がある（R 6）</li> </ul>                                    | <p>→ モデル団体活動の実証を進めながら、活動ごとの維持・運営に必要な費用をモデル団体とともに検証していく。そのなかで、国や県の財政支援の動向も加味しながら、市ができる支援について検討を進める。</p> |
| ③活動に必要な用具等の整備      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原則として個人や地域クラブでの調達・整備となるが、学校管理下にある備品等については、学校の許可を経て使用できる運用を想定している（R 6）</li> </ul>  | <p>→ 現時点で該当事案はないが、今後必要となった場合に備え、体制を整えていく。</p>  |
| ④指導者派遣・指導者確保       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動回数が増とともに指導者の負担が増えるため、複数名の指導者を確保する必要がある（R 7）</li> <li>・吹奏楽は地域団体では指導できる楽器に限りがあり、すべての楽器の指導や全体指導ができる人材確保が必要（R 7）</li> </ul> | <p>→ 指導者バンク及び教職員の兼職兼業制度を令和8年度より開始することにより、指導者の確保と充実を図っていく。</p>  |

# (1) これまでの取り組みについて

## ⑩モデル団体活動実証事業総括

| 項目            | 課題等  | 今後の方針・取組内容等  |
|---------------|--|--|
| ⑤指導者資格        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中体連の大会参加には、指導者の資格要件が挙げられている競技があり、その資格取得には多額の費用と時間を要することから容易に大会参加ができない（R7）</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 中体連の大会参加要件は毎年更新されていることから、各競技における要件を競技団体と共有し、参加の可能性について競技ごとに検討する。</li> <li>→ 指導者資格取得のための補助制度について、現行制度の拡充を検討する。</li> </ul>  |
| ⑥練習場所の確保・施設改修 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設の使用は申請により許可が可能。学校以外の体育施設や公共施設の確保については、各競技団体での対応が必要（R6）</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 現時点で学校施設を利用している団体はないが、施設等の課題がある学校もあるため（十中体育館、十中・八中屋外トイレ）、利用の要望があった場合は改修の検討を進める。</li> </ul>  |
|               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育施設の使用料について、スポ少活動は10割減免があるが、大人も含む活動の場合の要件緩和の要望あり（R7）</li> </ul>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 国が示した「地域クラブ活動に関する認定制度」の構築を進めていく上で、認定団体に対する減免規定を適用する方針。</li> </ul>   |
| ⑦練習場所までの送迎    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動部では保護者の負担感があまり大きくないが、吹奏楽部では楽器運搬もあるため負担感が大きい（R6）</li> </ul>                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 吹奏楽は、当面の間、可能な限り学校単位での実証を進めていく。</li> </ul>   |
|               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバスの運行の可能性について（R6）</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 場所や時間が異なる複数の活動における乗車人数・ルート・負担金等の調整が難しい。市所有のスクールバスは台数も乗車可能人数も限られ、ごく一部の利用に制限されてしまう。新たなバスの確保は多額の費用が生じる。以上の理由により、スクールバスの運行は非常に厳しい状況であり、保護者送迎による理解を求めていく。</li> </ul> |

# (1) これまでの取り組みについて

## ⑩モデル団体活動実証事業総括

| 項目                     | 課題等   | 今後の方針・取組内容等   |
|------------------------|---|---|
| ⑧危機管理<br>(事故発生時の対応を含む) | <ul style="list-style-type: none"> <li>安全対策や応急処置に必要な用具の準備 (R 6・R 7)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 国が示した「地域クラブ活動に関する認定制度」の構築を進めていく上で、用具等の調達経費の支援についても検討する。</li> </ul>   |
|                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>事故発生時は各地域クラブ(活動団体)等の責任の下、応急処置や保護者への連絡等の必要な対応を行う必要 (R 6・R 7)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>→ モデル事業を進めながら、指導者への研修等の充実や必要な対応方法等についてのマニュアル化などを進めていく。</li> </ul>  |
| ⑨傷害保険等                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>市内全中学校が加入している「秋田県PTA連合会総合補償制度(学校管理下外の補償)の対象になるが、各地域クラブ(活動団体)等において「スポーツ安全保険」や「各保険会社の任意保険」等へ加入することを推奨 (R 6・R 7)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>→ モデル事業での活動段階から、「スポーツ安全保険」等への加入の必要性について団体の理解を求め、加入を推奨していく。</li> </ul>  |
| ⑩学校との連携                | <ul style="list-style-type: none"> <li>活動内容だけでなく、生徒指導面、健康面などで学校側(顧問等)との情報共有が必要 (R 6・R 7)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>→ コーディネーターを活用した相互の情報共有に努める。</li> </ul>   |
|                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>地域移行(展開)事業に対する理解が顧問によって異なる傾向 (R 7)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 学校側(顧問等)を対象とした説明及び意見交換会を開催する。</li> </ul>   |
| ⑪その他                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>関心度や認知度の検証が必要 (R 7)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 周知方法についての改善が必要。「地域移行だより」の配布方法の追加、希望に応じた保護者説明会の開催、等。</li> <li>→ 生徒・保護者・教職員アンケートの再実施(前回R 4年度実施)により、生徒等の意識を再確認し、今後の方向性を検証する。</li> </ul> |